


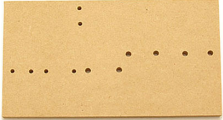


CB200-DX ネットワーク組立説明書

・製作に必要な物

半田ごて、ハンダ、セロテープや筆記具（接続先の印付け用）、部品固定用接着剤（ゴム系接着剤または木工用ボンド）

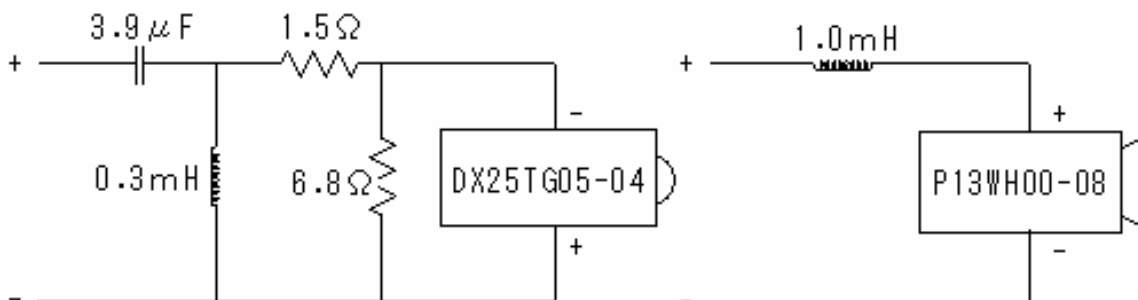
構成部品 1ペア=2台分の部品が入っています。

番号	部品名称	数量	外観写真
1	コイル Jantzen 18 Gauge 空 芯コイル 0.3 mH	2	
2	Jantzen 18 Gauge 空 芯コイル 1.0 mH	2	
3	Jantzen Cross Cap ポリプロ ピレンコンデン サ 3.9 μ F	2	
4	タクマン電子 セメント抵抗 10W 1.5 Ω	2	

番号	部品名称	数量	外観写真
5	配線材 OFC ケーブル	1 式	
6	取付板 MDF 製	2	
7	部品取付用結束 バンド（余分に 入っています）	大 8 小 8	
8	タクマン電子 メント抵抗 10W 6.8 Ω	2	

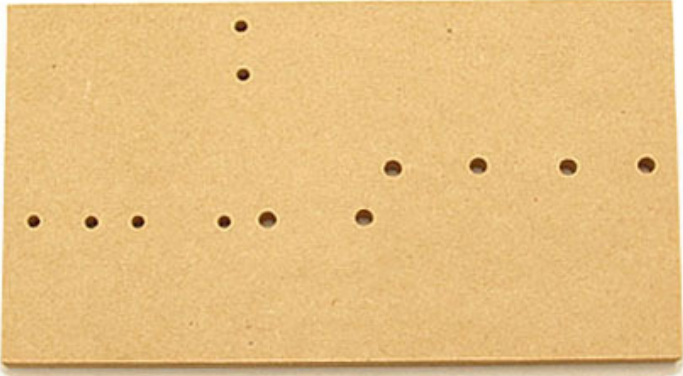
回路図

※ツイーターは逆相接続です

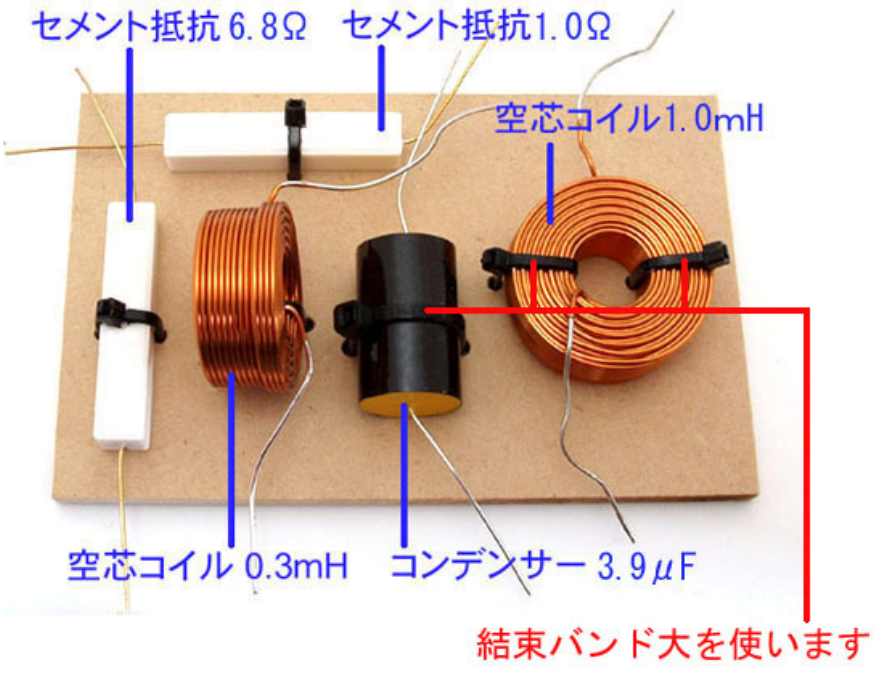


組み立て手順

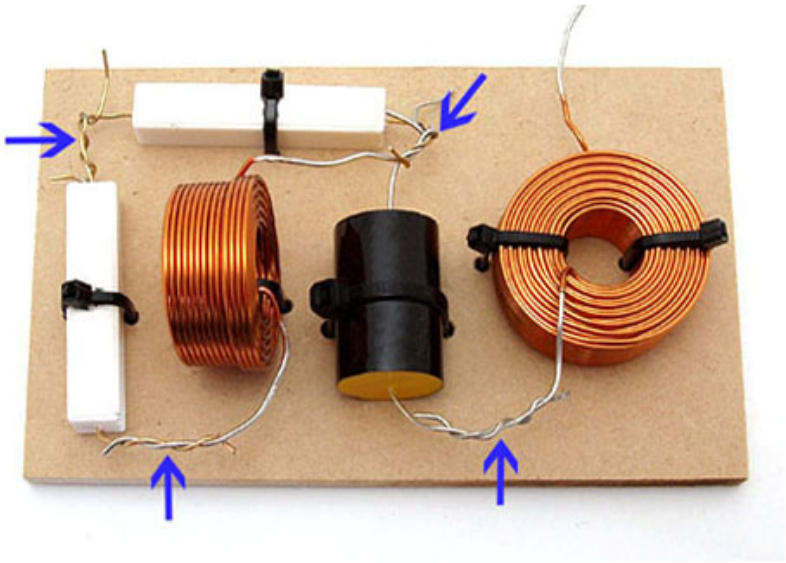
取付板を左の配置にして、下写真の様に部品を取り付けます。



左のように各部品を置いて結束バンドで仮止めします。空芯コイルはそれぞれの中心軸が直行するような配置です。コンデンサーと1.0mH空芯コイルは大きい結束バンドで仮止めします。完全な固定はのちに接着剤で行います。

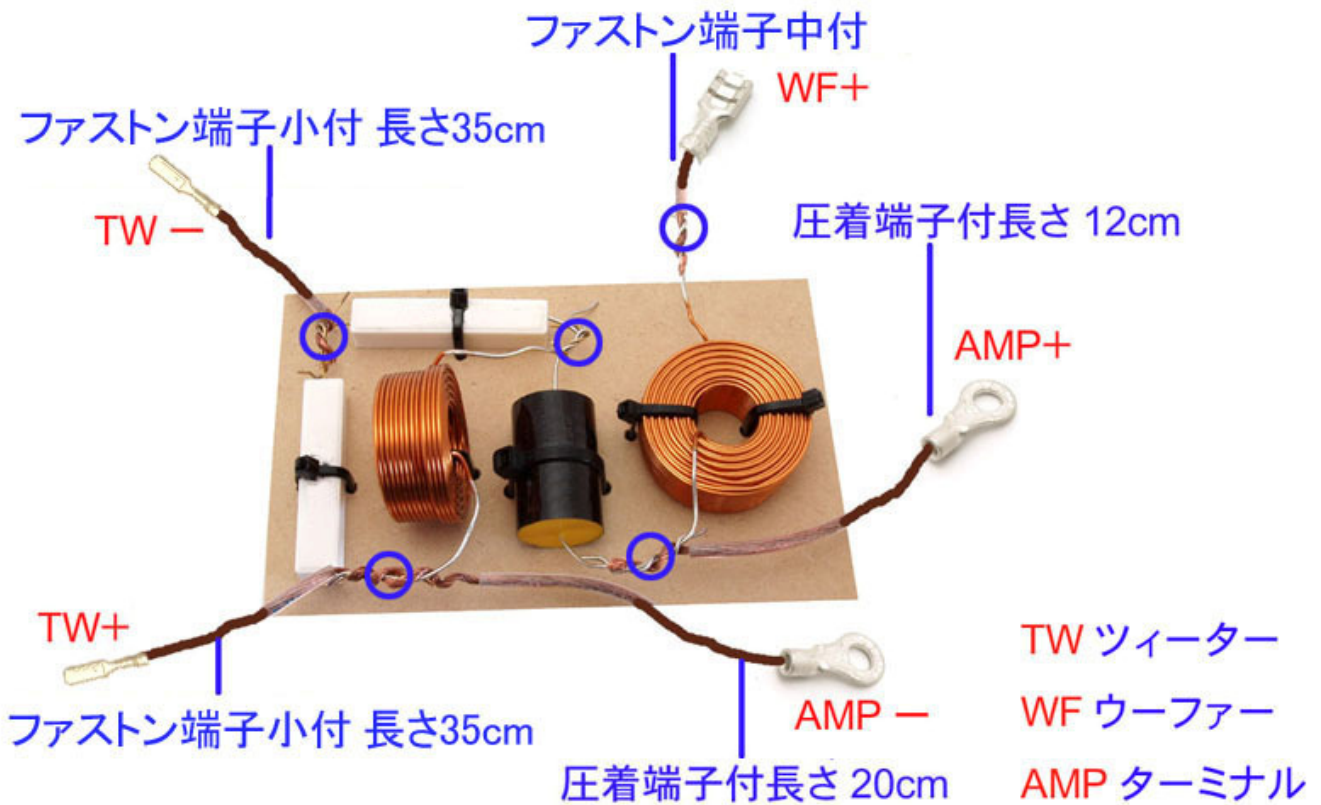


左のように各部品のワイヤーを絡めます。ラジオペンチなどを使ってなるべくお互いのケーブルがすきまなく絡まるようにします。



以下の写真のようにハンダ付けします。ハンダ付けの箇所は青丸の所です。ケーブルはあらかじめカットされていて端子が付いています。被覆を2cm程度むいてからハンダ付けしてください。右の写真のようにケーブルを巻きつけてからハンダ付けします。

※重要 ツィーターの配線は AMP プラスからツィーターマイナスへ配線される逆相接続です。

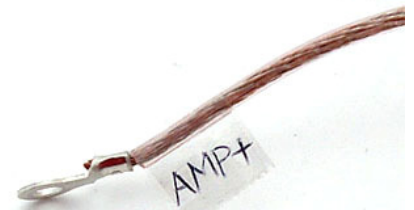


ウーファーマイナス用→

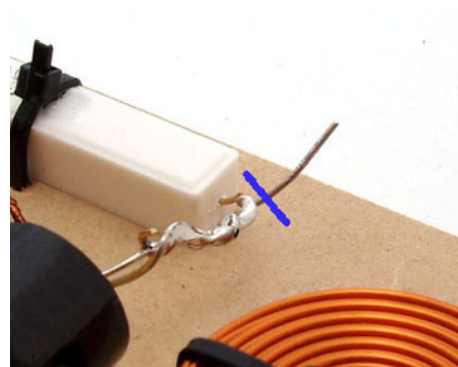
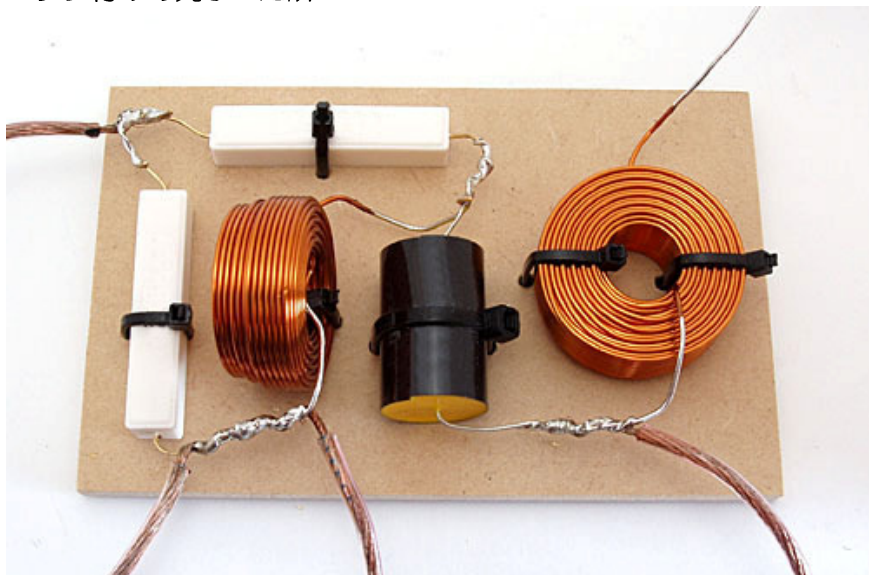
それぞれのケーブルの接続先名称（上の赤文字）をケーブルの末端に記載しておきます。ビニールテープやセロテープを貼ってボールペンやマジックで記載します（右の写真参照）。

ウーファーのマイナスへはターミナルのマイナスから直接結線します。上・下写真のような圧着端子とファストン端子の付いたケーブルを使います。

- ツィーターへ TW+ TW-
- ウーファーへ WF+ WF-
- ターミナルへ AMP+ AMP-



ハンダ付けの完了した所



ワイヤーの余分な部分をカットしておきます。



各部品を接着剤で MDF 板に固定します。ゴム系接着剤や木工用接着剤を使用します。